

会員技術情報シート

No.	部門	施工	-	0001
登録	平成	25年	3月	11日
会員への広報状況	3/15理事会			

タイトル

AT-P工法（河積阻害の影響を軽減する橋脚耐震補強工法）

会社名	秋田振興建設株式会社	担当部署	土木部
電話番号	0187-68-3111	担当者名	小原 元正

技術管理状況	1. 特許保有	2. 業務提携	③ 地区代理店	4. 協会加入	5. その他
技術部門	1. 調査	2. 設計	③ 施工	4. 販売	5. その他
適用工種	橋脚耐震補強工、水門耐震補強工、床版補強工、コンクリート構造物の耐震補強工				

技術の特徴

河積阻害の影響を軽減する耐震補強工法。既設のRC橋脚表面にスリットを切削し、スリット内部に軸方向補強鉄筋をエポキシ樹脂で定着する。その後橋脚表面に帯鉄筋を配置し、ポリマーセメントで保護被覆する工法。

橋脚内部に軸方向鉄筋を埋設、定着するため補強断面が34mm(標準)で済み、従来のポリマーセメント巻立て工法に比べ更に薄く補強でき、ポリマーセメントの使用数量を減らせることでコストを縮減できる。河積阻害率や建築限界の構造寸法上問題となる橋脚の耐震補強に有効。

参考価格

主筋D32、帯筋D25 110,000 円/m²

施工実績

秋田河川国道事務所『下日陰橋』、『船岡橋』
仙北地域振興局『藤木上橋』、『本町橋』
平鹿地域振興局『下岩瀬橋』
北秋田地域振興局『森越橋』

規格登録等

NETIS登録番号: QS-060003-V

配布可能PR資料の種類

カタログ、施工実績表、経済比較表、設計施工指針